

例題にチャレンジ!問題を解いてみよう!

4級

Q. 印象主義の画家・モネが繰り返し描き続けたモチーフは、次のうちのどれですか。

- 1) 踊り子
- 2) ひまわり
- 3) 山
- 4) 睡蓮

3級

Q. 後に「奇想の画家」と評された、18世紀京都の画家はだれですか。

- 1) 尾形光琳
- 2) 池大雅
- 3) 伊藤若冲
- 4) 円山応挙

2級

Q. 美術作品の保存には、恒温恒湿を心がける必要がありますが、特に湿度は基本的に何%に保つように留意しますか。

- 1) 20%
- 2) 40%
- 3) 60%
- 4) 80%

美術検定® ART CERTIFICATION TEST

知るほど、みえてくる。

私たちは「美術検定」を応援します!

下記の美術館来館の際は、美術検定合格時に発行されます合格認定証をご提示下さい。もれなく特典があります!

- ▶ アサヒビール大山崎山荘美術館(京都) 100円割引
- ▶ 永青文庫(東京) 100円割引(認定証1枚につき2名まで)
- ▶ 大原美術館(岡山) 一般のみ団体料金適用
- ▶ クレマチスの丘(静岡) 「ヴァンヂ彫刻庭園美術館」「ベルナルド・ビュフェ美術館」 入場料半額(1・2級合格者のみ)
- ▶ 郷さくら美術館(東京) 50円割引
- ▶ 佐野美術館(静岡) 入場料半額(1・2級合格者のみ)
- ▶ 島根県立石見美術館(島根) 団体料金割引(認定証1枚につき2名まで)
- ▶ ちひろ美術館(東京・安曇野) 大人100円割引
- ▶ 東京ステーションギャラリー(東京) 一般・大高生100円割引(認定証1枚につき2名まで)
- ▶ 東郷青児記念 損保ジャパン東郷青児美術館(東京) 団体料金割引
- ▶ 戸栗美術館(東京) 200円割引
- ▶ 中村屋サロン美術館(東京) ポストカード進呈
- ▶ パナソニック汐留美術館(東京) 100円割引
- ▶ 古川美術館(愛知) 古川美術館と分館高田三郎記念館の両館共通入館券200円割引
- ▶ ポーラ美術館(神奈川) 大人・大高生200円割引、小学生100円割引(認定証1枚につき5名まで)
- ▶ 武蔵野市立吉祥寺美術館(東京) ポストカード進呈
- ▶ 山種美術館(東京) 一般のみ100円割引
- ▶ 横浜美術館(神奈川) 企画展当日料金から100円割引(認定証1枚につき2名まで)

検定全般に関する問い合わせ

「美術検定」実行委員会事務局

〒141-8203 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア(株)美術出版社内

TEL 03-6809-0318
FAX 03-5489-1616
MAIL info@bijutsukentei.jp
HP http://www.bijutsukentei.jp/

受験の申込方法や

受験当日に関する問い合わせ

受験サポートセンター

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST神田須田町3F(株)CBTソリューションズ内

TEL 03-5209-0553
FAX 03-5209-0552
MAIL bijutsu@cbt-s.com

※受験申込管理・試験運営は(株)CBTソリューションズ内に委託しています

2019年美術検定

開催日 2019年11月10日(日)

申込期間 2019年7月2日(火)ー9月30日(月)

申込方法 インターネット・郵便局による申込

受験料 4級3900円、3級6000円、2級7800円、1級9900円(すべて税込)

場所 東京・大阪・札幌・名古屋・福岡(1級受験は東京・大阪のみ)

主催 一般社団法人美術検定協会「美術検定」実行委員会

後援 一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン

一般社団法人日本アート評価保存協会

一般社団法人日本美術アカデミー

東京の美術館・博物館等共通入館券2019実行委員会(ぐるっとパス2019)

※上記の特典は予告なしに変更あるいは中止をさせていただく場合がありますので、何卒ご了承ください。

「美術検定」とは？

美術作品には、たくさんの情報がつまっています。作品を前にして、じっくり観察しながら感じとることも美術の楽しみ方のひとつですが、**作品の歴史や背景を知ることで、世界がぐっと広がり、何倍も楽しむことができます。**そうした情報の宝庫である**美術の知識や情報という引き出しを多く持ち、作品の観察力を深め、そして美術から得た感動を多くの方に伝えていく…**美術と人々、社会をつなぎ、美術でより豊かな人生を送る、「成熟した美術鑑賞者」を目指す方々を応援する検定です。

	1級	2級	3級	4級
出題内容	美術や美術鑑賞の現場に関する知識や情報を基に自分で解釈・思考し、明解に伝達できる	幅広い美術に関する知識や情報および美術鑑賞の場の社会的役割や歴史などを理解する	西洋美術・日本美術の基礎的な歴史の流れを理解する	西洋美術・日本美術の名作を知る
申込期間	2019年7月2日(火)～9月30日(月)			
受験料(税込)	9,900円	7,800円	6,000円	3,900円
開催日	2019年11月10日(日)			
試験時間	14:30～16:00(90分)	10:30～12:00(90分)	14:30～15:30(60分)	10:30～11:45(45分)
場所	東京・大阪のみ	東京・大阪・札幌・名古屋・福岡		
出題形式	記述式問題	マークシート問題(美術史問題+実践問題)	マークシート問題	マークシート問題
併願	不可	3級と併願可	2級または4級のどちらかと併願可	3級と併願可

※学生(小学生・中学生・高校生・専門学校生および大学生<短大・大学院含む>)の方は受験料が10%割引になります。試験当日に必ず学生証を提示下さい。

※1級受験は2級取得者のみ受験可能です。
※3・4級、2・3級の併願受験が可能です。3つの級を連続しての受験および1級は併願受験ができませんので、ご了承ください。
※受験会場の詳細は、お申込み後受験票発送(試験日10日前までに受験者の皆様のお手元に届く予定です)の際にお知らせいたします。
※12月下旬頃に受験者全員の方に合格通知を発送し、合格者全員に合格認定証を交付いたします。なお1級取得者には「アートナビゲーター」の称号が授与されます。
※合格の目安は、正答率約60%です(受験者全体の解答率によって左右します。また2級はマークシート問題の美術史問題と実践問題それぞれが約60%の正答で合格となります)。
1級は一定の基準に達すれば合格です。

申込方法

1 インターネットによるお申込み(コンビニ、郵便局・銀行ATM、クレジットカード)

美術検定HP(<http://www.bijutsukentei.jp>)にアクセスし、手順に沿ってお申込み下さい。インターネットでのお申込みの場合、受験料のお支払いは下記の方法となります。

1. コンビニエンスストアにてお支払い 2. 郵便局・銀行ATMなどからのお支払い(Pay-easy) 3. クレジットカードによるお支払い

2 郵便局でのお申込み

美術検定専用の「払込取扱票付願書」(受験サポートセンターからお取り寄せいただけます)をご利用の上、郵便局にて受験料をお支払い下さい。

- 美術検定専用の「払込取扱票付願書」がお手元にならない場合は、受験サポートセンターにお問い合わせ下さい。
※郵便局設置の通常の「払込取扱票」でのお申込みはできません。
- 必要事項を漏れなく記入して下さい。
※申込願書を兼ねておりますので、ハッキリとわかりやすい文字で正確にご記入下さい。
- 9月30日(月)までに郵便局にて受験料をお支払下さい。
※払込手数料は受験者のご負担となります。 ※10月1日以降の払込は、受付できませんのでご注意ください。
- 受験票が届くまで「振替払込請求書兼受領書」を申込控えとして大切に保管下さい。

団体受験について

学校、企業、自治体など団体内(準会場)での検定実施、および団体単位での一括受験申込も可能です。インターネットによるお申込みのみ受付いたしますので、詳細は美術検定HPをご覧ください。

お申込みに関する諸注意

- ▶ 受験申込時に関する受験規約およびプライバシーポリシーの詳細につきましては、右記または美術検定HPをご覧ください。
- ▶ 電話・FAXによるお申込みはできません。
- ▶ お申込みの際に発生する各種手数料は、受験者各自でご負担下さい。
- ▶ お申込み後の受験取り消し、受験料の払い戻しや次回検定への振り替え、受験級の変更は一切できませんので、あらかじめご了承下さい。
- ▶ 受験票は試験日の10日前までに各受験者に郵送いたします。試験日の5日前になっても受験票が届かない場合、また受験票の記載事項に誤りがあった場合は、受験サポートセンターまでご連絡下さい。
- ▶ お身体に障害をお持ちの方および介助が必要な方は、お申込み前に受験サポートセンターまでご連絡下さい。

参考書籍

▶ テキスト・副読本

『この絵、誰の絵？100の名作で西洋・日本美術入門』(4級用・2200円+税)
『改訂版 西洋・日本美術史の基本 美術検定公式テキスト』(1～3級用・2500円+税)
『続 西洋・日本美術史の基本 美術検定公式テキスト』(1～2級用・2200円+税)
『アートの裏側を知るキーワード』(1～2級用・1600円+税)
『西洋・日本美術史の年表 一目瞭然！美術の流れ』(1500円+税)

▶ 問題集(2019年5月より順次発売！)

『美術検定2級問題集—応用編：アートの知見を広げる』(2級用・2000円+税)5月発売
『美術検定3級問題集—基本編：アートの歴史を知る』(3級用・1800円+税)5月発売
『美術検定4級問題集—入門編：アートを楽しむ』(4級用・1600円+税)6月発売

いずれも美術出版社より発売中
<http://www.bijutsu.press/books/>

インターネットで力だめし！

「美術検定レベルチェック」「オンライン直前模試(2～4級)」

インターネット上で、本試験の前に自分のレベルを確認したい方には「美術検定レベルチェック」、直前対策として本番さながらの模試を試したい方には「オンライン直前模試(2～4級)」があります。合格の近道にぜひご利用下さい！

美術検定4級CBT受験スタート！

7月2日より、美術検定4級CBT受験の申込が始まります。全国47都道府県に設置された受験会場で、コンピューターを使っでの試験になります。会場側で定められた実施日と開催時間にいつでも受験することができます。合格すると、ペーパーでの本試験と同じ4級の資格を得ることができます。早めに美術検定の資格を取得したい方、受験後すぐに次の級に挑戦したいと思っている方、本試験の日程や開催場所では受験できない方、ぜひCBT受験をご利用下さい。
※CBT受験はコンピューターを使った試験になります。

詳細は美術検定HPをご覧ください
<http://www.bijutsukentei.jp>

受験規約

「美術検定」実行委員会事務局(以下、「検定事務局」という。)は、美術検定(以下、「本検定」という。)の受験手続及び運営に関する規約を次のように定める。

第一章 総則

第1条【基本方針】
1. 検定事務局は、本検定の手続及び本検定の運営について、この規約(以下、「本規約」という。)に定めるところにより、公正かつ厳正に実施する。
2. 本検定を受験しようとする者は、本規約に同意した上で受験手続をとるものとする。

第2条【公示方法】
1. 本検定の実施にかかる、受験日、受験料、実施会場等については、「受験要項」に定める。
2. 「受験要項」の公示は、次の各号に掲げる方法により行う。
①チラシ・ポスター等の広告宣伝物による公示
②ホームページ・電子メール等による公示

第3条【受験手続】
1. 本検定を受験しようとする者は、検定事務局の定める申込受付期間内に、願書(検定事務局が交付する一連の出願用紙を用いること。)の提出または検定事務局の委託先が運営する本検定のHPからの申込等、検定事務局所定の手続を行い、かつ所定の方法により受験料を払い込まなければならない。
2. 前項の手続に關し、検定事務局の指示に従わない場合及び本規約に同意しない場合は、いかなる理由があろうともその出願を受け付けない。

第4条【受験票】
1. 検定事務局は、前項所定の手続が完了したことを確認後、受験票を交付する。
第5条【書類の返還】
1. 願書及び提出書類は返還しない。
第6条【受験上の遵守事項】
1. 受験者は、検定事務局の定める開始時間前までに受験会場内の指定の部屋に入室しなければならない。
2. 受験者が、次の各号に掲げる行為を行った場合は、当該本検定を受けることができない。
① 本検定を開始する時刻までに受験会場内の指定の部屋に到着しない場合。但し開始後、試験監督官の判断により当該受験を認める場合があるが、試験終了時間の変更はしない。
② 試験監督官の承認を受けずに前項の部屋から退出した場合。
3. 受験者は、本規約、受験上の注意等及び検定事務局の職員、試験監督官の指示を厳守しなければならない。
第7条【不正行為等】
1. 受験者が、本検定実施中に、次の各号に掲げる行為を行った場合には、これを不正行為とみなす。
① 物音を立てたり、声を出す等、他の受験者の受験を妨害する行為を行った場合。
② 携帯電話・電子辞書などの電子機器を使用した場合。
③ カンニング行為等の不正な方法により解答したものと、試験監督官又は検定事務局の職員が認めた場合。
④ 氏名等を偽って受験した場合。
⑤ 本検定の問題を検定事務局の指定する日時以前に漏洩した場合、また漏洩を受けて受験した場合。
⑥ その他、本検定の進行を妨げ、他の受験者に迷惑をかける行為を行った場合。
2. 前項により、不正行為と認められた場合、受験者は、その回の本検定の受験資格を失い、失格とする。
3. 検定事務局は、不正行為を繰り返す者又は今後も繰り返す蓋然性が高いと判断した者につき、以降の受験申込又は受験を受け付けない場合がある。

第8条【受験料の返還】
1. 受験者が一旦払い込んだ受験料は、いかなる理由があろうとも返還せず、次回以降の本検定の受験料として繰り越さない。
第9条【個人情報】
1. 検定事務局は、本検定に関する個人情報について、個人情報保護法及び関係諸法を並に検定事務局が別に定める規定等に従って、適切に取り扱う。
第10条【裁判管轄】
1. 本検定を受けようとする者は、本規約に関する一切の訴訟につき、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の合意管轄裁判所とすることに同意した上で、受験手続を開始するものとする。

附則

第1条【改廃権限】
本規約の改廃権限は、検定事務局に帰属する。
第2条【施行】
本規約は、2010年4月1日から施行する。

プライバシーポリシー
個人情報に関する取り扱いについて

「美術検定」実行委員会は、皆様からご提供いただいた個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及びその関連法令を遵守し、個人情報の適正な収集、利用、保護を図るため、以下のとおり、個人情報の安全管理に取り組んでまいります。
・個人情報の保護に関する規程を定めるとともに、個人情報の管理責任者を置いて、個人情報の適切な管理・運用に努めます。
・個人情報は、下記の目的の範囲内で取得・利用し、法令に基づく場合を除き、その目的を超えて利用したり、第三者に開示・提供したりしないものとします。また、その目的を超えて個人情報を利用する必要が生じた場合は、事前にその利用目的をお知らせいたします。
-受験票の送付、受験結果の通知等、美術検定開催にあたっての業務の実施
-美術検定申込みや参考書籍のご案内等、美術検定に関する情報の提供
-電子メールを含む各種通信手段を利用した、当委員会が適切と判断した団体のアートに関するさまざまなサービス、イベント、商品情報、その他のご案内もしくは情報提供
-電子メールを含む各種通信手段を利用した、当委員会が実施する各種イベント、セミナー、キャンペーンなどのご案内やメールマガジンの送付
-当委員会のサービス改善または新たなサービスの開発、市場調査のためのアンケート実施
-ご意見、お問い合わせ、ご質問等に対するご回答
-その他個人情報を取得する際に別途明示した目的

・上記の利用目的の達成のために必要な範囲内で、業務を第三者に委託する場合は、適正な委託先を選定するとともに、個人情報の保護に関する契約を委託先との間で取り交わします。
・個人情報をご提供いただいたご本人から、内容の確認や訂正、個人情報の利用停止または消去等のご希望のお申し出があった場合は、ご本人確認等の必要な手続きの上、速やかに対応いたします。ただし、法令に基づき保有している個人情報については、お申し出にに応じられない場合があります。
・個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩、不正侵入等を防止するために、必要かつ合理的な諸施策を講じます。
・上記各項の内容を、従業員等に対し周知させるとともに、継続的に見直し、常に向上と改善に努めてまいります。
・法令その他の規程の変更に対応するために、本プライバシーポリシー(個人情報に関する取り扱いを改定する場合がございます。改定があった場合は、速やかにホームページにてお知らせします。
[2017年6月30日更新]